

観光学部入学者受入れの方針(アドミッション・ポリシー)

入学者に求める知識・技能・態度・体験

・知識

観光に関する特別な知識は必要ありません。しかし、高校で履修する科目のいずれかにおいて秀でた力があることが望まれます。また、多様な文化に対して深い関心があることが望まれます。

・技能

コンピュータの基本操作をマスターしていることが望まれます。また、授業における調査、分析、発表、議論のために必要となる日本語の力を十分に有していることが望まれます。

「英語」に関しては、読む、書く、話す、聞くといった能力を高等学校で十分に身につけておくことが必要です。

・態度

高い倫理性の下で、多様な文化・性別・しよがい等に対する偏見を持たず、様々な文化背景・生活体験を有する人たちとの間で積極的に人間関係を構築し、協働的に作業ができる素地があることが望まれます。

・体験

高等学校での授業において、集団での協働作業を体験していることが望まれます。また、生徒会活動、クラブ活動、行事实行委員会活動、ボランティア活動などを体験しているとさらに良いでしょう。特に海外への渡航経験は必要ありません。

入試種別の目的

1. 一般入試

本学ならびに観光学部の教育研究上の目的(立教大学学則第1章第1条2項別表7参照。以降同様。)を理解し、観光学部での教育を志望する者に対して、高等学校における教科・科目の学習の達成度を測り、選抜することを目的としています。

2. 大学入学共通テスト利用入試

本学ならびに観光学部の教育研究上の目的を理解し、観光学部での教育を志望する者に対して、高等学校における教科・科目の学習の達成度を、大学入学共通テストを利用して測定し、選抜することを目的としています。

3. 自由選抜入試

観光学部に関連した高い能力をもつ者、あるいは学業以外の諸活動の分野に秀でた個性をもつ者で、本学ならびに観光学部の教育研究上の目的を理解し、そこで学びたいという熱意を提出書類及び面接等の内容により多面的・総合的に評価し、選抜することを目的としています。

4. アスリート選抜入試

スポーツ競技の実績が優秀であるだけでなく、人格的にも優れ学業に対する高い意欲をもつ

者を、競技実績や提出書類、小論文、面接等の内容により多面的・総合的に評価し、選抜することを目的としています。

5. 外国人留学生入試

国際交流の一環として、交換留学制度とは別に、本学での教育を希望する外国人留学生を選抜することを目的とする。外国人留学生を、提出書類および日本留学試験の成績等の内容により、多面的・総合的に評価します。

6. 指定校推薦入学

観光学部が自らの教育研究上の目的に基づいて、特色ある教育を行っている高等学校を指定したうえで、観光学部の教育研究上の目的を理解し、観光学部が定める一定の学力を有する者を高等学校長が推薦し観光学部が受け入れることを目的としています。

7. 関係校推薦入学

日本聖公会に所属する高等学校を対象として、本学ならびに観光学部の教育研究上の目的を理解し、キリスト教に基づく教育を継続して学びたいという意欲のある者を高等学校長が推薦し本学が受け入れることを目的としています。

入学前学習

REO (Rikkyo English Online) を利用した英語学習を課しています。加えて、指定校推薦入学・関係校推薦入学・アスリート選抜入試・自由選抜入試合格者に対しては、学部専任教員が作成した、入学後の学習に役立つと思われる推薦図書のリストを送付し、入学前の学習を促しています。